

ディスタントライツ／光のエイリアン（1987）

DISTANT LIGHTS
LUCI IONTANE

メディア 映画

ジャンル S F

製作国 イタリア

時間 102分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

数日前に死んだはずの妻が、男の前に現れた。別の世界から来た生命体が彼女の体を借りているのだと知って男は混乱するが、異常事態の收拾をはかる警察に追われる彼女に助けを求められ、事件に巻き込まれた女教師とともに彼女を匿う。逃亡中、彼らの乗った車が事故を起こして妻は再び死ぬが、彼女の中にいた生命体は脳死状態になった女教師の体に移る。やがて男は女教師と愛し合い、ともに生活するようになるが、頻発する死体蘇生事件を収束させるため市長と警察が強攻策を取ろうとしていた……。

「スターマン／愛・宇宙はるかに」と「ヒドウン」を足したようなS F映画。地球にやって来た目的も理由もはっきりしないうえに、死体に移り移る以外に特殊な能力がないエイリアンがひたすら地味な生活をするだけという徹底した貧乏臭さが印象深い。男が女教師を愛するようになる展開は一切説明がなく、かなり唐突なので“死んだ女房はどうした！”と突っ込みを入れたくなる。きっと製作者たちは、愛の前には強引な展開も説明不足も御都合主義もすべてが許されると思ったのだろう。

【クレジット】

監督	アウレリオ・キエサ	Aurelio Chiesa
製作	クラウディオ・アルジェント	Claudio Argento
原作	ジュゼッペ・ペデリアリ	Giuseppe Pederiali
脚本	アウレリオ・キエサ	Aurelio Chiesa
	ロベルト・レリチ	Roberto Lerici
	ロベルト・レオーニ	Roberto Leoni
撮影	レナート・タフリ	Lenato Tafuri
音楽	アンジェロ・ブランデュアルディ	Angelo Branduardi
出演	トーマス・ミリアン	Tomas Milian
	ラウラ・モランテ	Laura Morante
	ウィリアム・バーガー	William Berger
	ジャコモ・ピッパノ	Giacomo Piperno